

NPO法人
さいたま山に親しむ会



〒364-0035 北本市西高尾3-167ヒライビル
TEL/FAX. 048-592-2814
E-mail info@saitama-mt.jp HP<http://www.saitama-mt.jp/>

*** 共通のご案内 ***

- 先着順にお申込みをお受けいたします。(最少催行人員：5名、ただし宿泊を伴うものは6名)
 - 出発日の1週間前までに参加希望者が最少催行人員に満たない場合は、残念ながら当該企画の実施を中止いたします。その際は、すでにお申込みをされている皆さまにはご連絡をいたします。
 - 定員(8名)を超えるお申込みがあった場合は、ワゴン車を2台にさせていただく場合があります。
 - 入浴料は参加費に含まれていません。
 - 交通手段は自家用ワゴン車となります。
 - お問い合わせ・お申込みは、各リーダーまたは事務所までお願いいたします。
 - 持ち物はいずれのイベントも次の装備(*)が必要です。特別に必要な装備は各イベントごとに記載がありますので、忘れずにお待ちください。
- *歩きやすい服・靴、弁当、水筒、おやつ、雨具、防寒具、手袋、帽子、替替え一式(ハイキング後の温泉用)

*** お問い合わせ・お申込み先 ***

- 上野 司 TEL 080 (5061) 6201
- 上野はるか TEL 080 (5498) 0015
- 事務所 TEL 048 (592) 2814 E-mail:info@saitama-mt.jp

10/1(日) 国師ヶ岳・北奥千丈岳 (ら)

10/4(水) 紅葉の白馬乗鞍岳

10/9(月)~10(火) 20周年記念登山

10/13(金) 紅葉の戸隠山←山変更

10/17(火) 紅葉の八海山

10/19(木) 精進ガ滝遊歩道 (ら)

10/25(水)~16(木) 黒部・下ノ廊下

10/28(土) 市民ハイク 裏妙義・石門巡り

11/1(水) 御坂山塊縦走

11/3(金) 信越本線 アプトの道 (ら)

11/8(水)~9(木) 尾瀬山荘の旅 (ら)

11/16(木) 紅葉の桐生アルプス

11/21(火) 紅葉の太刀岡山 (ら)

11/28(火)~30(木) 山辺の道と大和三山

12/3(日) 市民ハイク 花貫溪谷と土岳

12/6(水) 雪山入門 小浅間山 (ら)

12/12(火) 六国見山 (ら)

12/16(土)~17(日) 本沢温泉から天狗岳

12/21(木) 乾徳山

★市民ハイキングの案内は別紙をご参照ください。

★(ら)のマークはコースタイム4時間以内の
らくらくコースです。

くらくらくハイキング・ウォーキング

冠雪の富士山と雲上の紅葉狩り 国師ヶ岳・北奥千丈岳 (2601m)

奥秩父の最高峰で、冠雪の富士山と雲上の紅葉狩りを楽しみましょう。勝沼ICから1時間、標高2370mの大弛峠まで車で上がれば、奥秩父最高峰・北奥千丈岳まではわずか1時間。隣には風格あふれる国師ヶ岳もそびえているので、こちらにも往復しましょう。深い原生林の中に、岩ゴロゴロの展望台が点在する登山道はとても楽しく、みなさん奥秩父の大ファンになること請け合いです。

※8月に企画したコースと全く同じです。大弛峠までは乗用車しか通行できず、運転も遠いので、参加者8名限定（ハイエース1台）で催行します。8月の同コースのお申し込みが多数だったので、再企画しました。

- 実施日／ 10月1日(日)
- 時間／ 6:00鴻巣集合 6:15北本集合 20:00解散(予定)
- 歩行／ 3時間 ■標高差／ 250m ■参加費／ 12,000円
- リーダー／上野 はるか
- コース／鴻巣—北本—圏央道・中央道—勝沼IC—大弛峠—国師ヶ岳—北奥千丈岳—大弛峠—温泉入浴—往路を戻る

鳳凰三山を源流とする落差100mを超える名瀑 精進ガ滝遊歩道

南アルプス鳳凰三山を源流とする石空川の名勝「精進ガ滝」は、日本の滝百選に選ばれる名滝で、落差121mの雄大な景観が眺められます。滝は九段の滝に連なっていて、紅葉の森と水流の組み合わせの風景は心が洗われる思いがします。駐車場から滝見台までは、渓谷にそった遊歩道になっていて、危険なところには鉄のハシゴなどが設置されていて安心です。

- 実施日／10月19日(木)
- 時間／ 7:00鴻巣集合、7:15北本集合、18:00解散(予定)
- 歩行／ 2時間 ■標高差／200m ■参加費／11,000円
- リーダー／上野 司
- コース／鴻巣—北本—圏央道・中央道—須玉IC—吊り橋のある駐車場—精進ガ滝・滝見台—往路を戻る—温泉入浴—往路を戻る

紅葉真っ盛りの廃線歩き 信越本線アプトの道

信越本線の横川駅～軽井沢駅間は碓氷峠をピークとするアップダウンが続く交通の難所として、長年鉄道輸送のネックとなっていました。1893年(明治26年)、そんな峠道に、ギザギザと凹凸をつけたレールに、機関車の歯車を噛み合わせることで急勾配を上り下りできるように設計されたアプト式を導入した鉄道が開通しました。今回歩く線路上には長短10本のトンネルや、国の重要文化財に指定されている

旧丸山変電所、めがね橋と呼ばれるアーチ状のレンガ造の橋梁など、見どころ盛りだくさん。鉄道草創期に想いを巡らせながら、色あざやかな紅葉を愛でながら、廃線跡を歩きましょう。途中にある峠の湯の温泉もお楽しみに！（峠の湯をゴールにして、スタッフ1人は横川駅に車を取りに行きます）

- 実施日／11月3日（金）※文化の日の祝日です。
 - 時間／ 6：30北本集合、6：45鴻巣集合、18：00解散（予定）
 - 歩行／ 3時間 ■標高差／300m ■参加費／11,000円
 - リーダー／上野 はるか
 - コース／北本—鴻巣—東松山IC—松井田妙義IC—横川駅—碓氷関所跡—旧丸山変電所—峠の湯—めがね橋上の道—旧熊ノ平駅—めがね橋下の道—峠の湯（温泉入浴）—往路を戻る
- ※土日祝日のみ運行するトロッコ列車に乗車して、歩行時間を短くすることもできます（乗車料金は各自ご負担ください）。

尾瀬山荘に泊まる山旅 紅葉の武尊岳のブナ林と谷川岳山麓を歩く

尾瀬の山荘は、上野司が20代の若き日に、学生時代の仲間たちと足掛け4年の歳月を費やして建てた電柱材を使ったログハウスです。これまでNPOでは那須山荘や蓼科山荘を利用しての山旅は数多くやって来ましたが、尾瀬山荘にだけは行ったことがありませんでした。

そんな尾瀬の山荘に、20周年を記念して、初めて出かけたと思います。山荘は、「北の国から」を彷彿とさせるような原野に建つ1軒屋です。電柱を使った山荘と聞くと、粗末な小さなものをイメージされるかもしれませんが、ところがどっこい延床面積100㎡の素敵なログハウスです。岩鞍西山方面の展望が抜群で、紅葉に囲まれた森を背景に、開放感のあるベランダでやるジンギスカンパーティーは、きっと心に残るものになることでしょう。そのために北海道直送の高級ラム肉をたっぷりをご用意します。秋の深まる中でのきのこ鍋もご用意します。

山歩きは、紅葉前線が標高1000mあたりに下りて来ますので、それに合わせて、1日目は武尊山麓のブナ林、2日目は谷川岳山麓の湯檜曾川旧道を歩きましょう。ガツガツ登る登山とは一味違った尾瀬山荘泊の紅葉狩り企画、ぜひご参加ください。

- 実施日／11月8日（水）～11月9日（木）
- 時間／11/8 7：00 北本集合 7：15 鴻巣集合
11/9 19：00 解散予定
- 歩行／1日目 2時間 2日目 2時間 ■標高差 300m
- 参加費／25,000円（尾瀬山荘1泊2食、飲み放題宴会費用を含む）
- リーダー／上野 司
- コース／
1日目 北本—鴻巣—関越道—沼田IC—玉原高原—鹿ノ俣山散策—温泉入浴—尾瀬山荘
2日目 山荘発—谷川岳ロープウェイ乗り場—湯檜曾川旧道散策—一ノ倉沢出合—ロープウェイ乗り場—温泉入浴—往路を戻る

冠雪の富士山と紅葉を楽しむ

太刀岡山 (1295m)

日本武尊が東方討伐の帰りに山頂に太刀を残したという言い伝えのある太刀岡山は、岩の鎧を中腹にはりめぐらせたような山容で、ロッククライミングのルートがある山としても有名です。11月には冠雪した富士山や南アルプスの展望が素晴らしい山です。そんな太刀岡山ですが、今回の登山ルート上に厳しい岩場はありませんので紅葉に彩られた尾根道をのんびり歩きましょう。

■実施日／11月21日(火)

■時間／ 6:00 鴻巣集合、6:15 北本集合 19:00 解散 (予定)

■歩行／ 3時間 ■標高差／ 450m ■参加費／11,000円

■リーダー／上野 はるか

■コース／鴻巣—北本—圏央道・中央道—太刀岡山登山口—鉢岩—太刀岡山—越道峠—登山口—金桜神社—温泉入浴—往路を戻る

遮る物のない展望台からの大迫力の浅間山 小浅間山 (1655m)

浅間山には「離山」「石尊山」「小浅間山」の3つの側火山(寄生火山)があります。そのうち小浅間山は浅間山の真東にあり、初冬の浅間山の展望を楽しむのにぴったり。山頂に立てば、広大な裾野をもつ浅間山が眼前に待ち構えています。浅間黒斑山と違い小浅間山の山頂にはほぼ樹木がないため、本当に遮る物のない大迫力の浅間山がご覧いただけます。黒い山肌に真っ白な雪の降った浅間山は、まるで粉砂糖のふりかけたガトーショコラのように！12月には小浅間山にも少し雪がありますが、軽アイゼンで十分に登れる山なので、初めての雪山を体験したい方にもおすすめです。

■実施日／12月6日(水)

■時間／ 6:00 北本集合、6:15 鴻巣集合 19:00 解散 (予定)

■歩行／ 3時間 ■標高差／ 250m ■参加費／11,000円

■リーダー／上野 はるか

■コース／北本—鴻巣—関越道・上信越・道碓氷軽井沢IC—碓氷軽井沢IC—峰の茶屋P—小浅間山往復—峰の茶屋P—温泉入浴—往路を戻る

シーズン最後の紅葉を愛でる 北鎌倉 六国見山 (ろっこくけんざん)

六国見山はその名の通り、山頂から相模、武蔵、安房、上総、下総、伊豆の六国を見渡すことのできる展望抜群の山です。標高は海拔147mと低いため、冬の晴れた日がクリアな眺望を有るには最適。相模湾はもちろん、雪をかぶった富士山も見渡せます。しかも12月上旬ならば、例年北鎌倉の円覚寺などの紅葉の見頃。六国見山は円覚寺の奥山にあたり、紅葉の円覚寺の参拝とハイキングをセットで楽しめます。

■実施日／12月12日(火)

■時間／ 6:00 鴻巣集合、6:15 北本集合 19:00 解散 (予定)

■歩行／ 3時間 ■標高差／ 150m

- 参加費／11,000 円（円覚寺参拝料を含む、バス代 280 円は各自ご用意ください）
- リーダー／上野 はるか
- コース／鴻巣―北本―圏央道・茅ヶ崎中央IC―大船駅前駐車場―8:17 バス乗車―8:31 今泉不動バス停～鎌北湖～六国見山～円覚寺～北鎌倉駅―1 駅乗車―大船駅前P―温泉入浴―往路を戻る

＜しっかりハイキング、登山＞

北アルプスの山岳パノラマの絶景 紅葉の白馬乗鞍岳（2469m）

紅葉の北アルプスの美しさは言わずもがなですが、標高が高く気温も低い、日の短いこの時期に、安全に日帰りピークに立てる山は多くはありません。そんな中でも白馬岳の北東に聳える白馬乗鞍岳は、梅池 Gondola を利用すれば、労せずして標高 1800m に達することが出来ます。登山道にはダケカンバやナナカマドといった高山特有の木々が多く繁茂しており、さながら錦絵のような美しさの紅葉風景が楽しめます。樹林帯から軽い岩場、湿原地帯や森林限界まで、景色変化に富んでいることも特徴で、白馬をはじめ後立山連峰のパノラマビューを得ることが出来る、北アルプスの紅葉登山入門におすすめのコースです。

- 実施日／10月4日（水）
- 時間／5：30 北本集合 5：45 鴻巣集合 20：00 解散（予定）
- 歩行／5時間 ■標高差／700m ■リーダー／上野 はるか
- 参加費／12000 円（往復のロープウェイ料金 3300 円は別途ご用意ください）
- コース／北本―鴻巣―関越道―長野IC―梅池 Gondola P―山頂駅―天狗原―白馬乗鞍岳―山頂駅―梅池 Gondola P―温泉入浴―山麓駅―往路を戻る

NPO 創立 20 周年記念登山 百名山・西吾妻山と会津高原

吾妻連峰・西吾妻山の紅葉の美しさは折り紙つきで、グランデコススキー場の Gondola を利用して標高 1400m まで上がれますので、どなたでも吾妻連峰最高峰・西吾妻山に登ることが出来ます。

1 日目は、会津観光の定番スポットをいくつも巡ります。最初にかやぶき屋根の民家が街道沿いに建ち並ぶ「大内宿」に立ち寄りましょう。1981 年に重要伝統的建造物群保存地区として選定され、福島県を代表する観光スポットになっています。次に、会津白虎隊自刃の地として有名な「飯盛山」に立ち寄ります。ここで、戊辰戦争での悲劇を詳しく知るとともに会津名物の蕎麦や田楽に舌鼓を打ちましょう。最後は会津若松城（鶴ヶ城）見学です。今年の 4 月、天守閣がリニューアルオープンしましたので、以前行かれたことがある方も必見です。

そして、いよいよお楽しみのお宿。今回は、会津の奥座敷である会津東山温泉にお取りしました。東山温泉は今から約 1300 年前、名僧・行基によって発見されたと言われ、奥羽三楽郷に数えられる歴史ある温泉郷です。宿はこの温泉郷の中でも特に人気のある「御宿・東鳳」。夕食はカラオケつき貸切り宴会場を確保しましたので、私

ただけで心置きなく楽しみましょう。当日は、2024年カレンダーの選定会も行います。

■実施日／10月9日(月)～10日(火)

■時間／6:00北本集合 6:15鴻巣集合 20:00解散(予定)

■歩行／4時間 ■標高差／600m ■リーダー／上野 司

■参加費／44,000円(貸切バス代金、宿泊費、各種入場料、グランデコゴンドラ乗車料金、宴会でのカラオケ代、お酒代などを含む)

■コース／

1日目 北本―鴻巣―羽生IC―大内宿―飯盛山―若松城―御宿・東鳳(泊)

2日目 会津東山温泉 御宿・東鳳―グランデコゴンドラ乗り場―西吾妻山―ゴンドラ乗り場―温泉入浴―往路を戻る

スリルに富んだ北信濃

戸隠山(1904m)

北信五岳の一つである戸隠山は、戸隠高原から見上げると、岩峰を屏風のように連ねた荒々しい姿で私たちに迫ってきます。この戸隠山へ奥社から連続するクサリ場を越え、ナイフリッジを渡って登りましょう。頂上からは一不動まで断崖のふちを縦走り、戸隠キャンプ場に下りますが、岩場好きの皆さんには大満足の日となること請け合いです。

■実施日／10月13日(金)

■時間／4:30北本集合 4:45鴻巣集合 20:00解散(予定)

■歩行／7時間 ■標高差／800m ■参加費／12,000円

■リーダー／上野 司

■コース／北本―鴻巣―東松山IC―信濃町IC―戸隠奥社―蟻ノ戸渡り―八方睨―戸隠山―九頭龍山―一不動―戸隠キャンプ場―奥社―温泉入浴―往路を戻る

秋晴れのもと日本海や佐渡島を一望二百名山・八海山(1778m)

銘酒の名前にもなっている越後の名峰・八海山にロープウェイを利用し、登りましょう。山頂付近には露出した岩峰が連なる八海山ですが、その裾野には豊かな広葉樹林帯が広がり、10月中旬にはナナカマド、カエデ、ブナなどの木々が鮮やかに色づき始めます。ロープウェイ山頂駅からたどる稜線を歩けば、日本海や佐渡島を遠望、眼前には越後の山々や魚沼平野の大展望が広がります。途中の薬師岳と干本桧小屋まででしたら岩場に慣れていない方でも楽しむことが出来ます。一面の紅葉の中、越後の名峰、八海山の1ピーク、薬師岳に登るだけでも十分に価値がありますが、岩場に慣れている方は、時間や天候と相談の上、主峰・大日岳までの岩稜にチャレンジしてみましよう。

■実施日／10月17日(火)

■時間／5:30北本集合 5:45鴻巣集合 20:00解散(予定)

■歩行／7時間(干本桧小屋までの往復なら5時間)

■標高差／500m ■リーダー／上野 はるか

- 参加費／11000円（往復のロープウェイ料金2700円は別途ご用意ください）
- コース／北本－鴻巣－関越道－六日町IC－八海山ロープウェイ山麓駅－山頂駅－薬師岳－千本松小屋－大日岳－迂回路を下山－ロープウェイ山頂駅－山麓駅－温泉入浴－往路を戻る

全山紅葉に彩られた渓谷を歩く

黒部・下ノ廊下

天下の急流・黒部川は、北アルプスの鷲羽岳付近に源を発し、いくつもの流れを合わせながら上ノ廊下の激流となり、黒四ダムで一時その勢いを休めた後、再び絶壁の間を荒れ狂うように流れ下る下ノ廊下となっていくます。上ノ廊下は全くの手つかずの大自然として、沢登りのエキスパートしか通ることができませんが、この下ノ廊下は人の手による一応の整備が行われ、注意を払えば一般の登山者も激流の景観を楽しむことができます。遅くまで雪が残るため、通行できる期間が限られ、整備がされていると言っても、絶壁をくり抜いたような道を進むところも少なくなく、経験者向けのルートと言って良いでしょう。しかし、紅葉に彩られた岩壁の中を、どこまでも澄み渡るように流れる下ノ廊下の景観は、登山を志す者には一度は見て欲しい絶景です。

- 実施日／10月25日（水）～26日（木）
- 時間／1日目 北本3：00 鴻巣3：15
2日目 熊谷駅 19：00
- 歩行／1日目 7時間 2日目 5時間
- 標高差／200m ■リーダー／上野 はるか
- 参加費／75,000円



（往路新幹線などの交通費、アルペンルート乗車料金、1泊2食の宿泊料金などを含む）

■コース

- 1日目 北本－鴻巣－安曇野IC－7:30 扇沢－7:46 黒四ダム－内蔵助谷出合－十字峡－阿曾原温泉小屋（泊）
- 2日目 阿曾原温泉小屋－樺平－宇奈月－温泉入浴－新幹線－熊谷駅（解散）

紅葉の御坂山塊縦走

西湖から精進湖へ（王岳～五胡山）

富士山の北に連なる山塊は御坂山地と呼ばれ、富士五胡と甲府盆地を隔てる山脈となっています。今回は西湖をスタート地点として、御坂山塊の王岳から五胡山まで縦走してみましょ。王岳はブナやアセビの美しい雑木林と富士山の眺望で人気のある山です。晩秋の澄み渡る空の下、展望のきく稜線からの冠雪の富士山を愛でましょ。王岳からは西へ、五胡山を経て女坂峠から精進湖に下山します。五胡山からは南アルプスも望め、白銀に輝く山々が私たちを迎えてくれます。

- 実施日／11月1日（水）
- 時間／5：30 鴻巣集合、5：45 北本集合 19：00 解散（予定）
- 歩行／6時間 ■標高差／700m ■参加費／11000円
- リーダー／上野はるか

■コース／鴻巣－北本－圏央道・中央道－河口湖 I C－西湖 P－王岳（1623m）－五胡山（1340m）－精進湖 P－温泉入浴－往路を戻る

富士山とスカイツリーを見ながらのロングコース桐生アルプス縦走（979m）

桐生郊外にある鳴神山から吾妻山につながる稜線を桐生アルプスと呼びます。北側の鳴神山からは男体、赤城、皇海山などがのぞめ、南の吾妻山からは都心部の超高層ビルと富士山を同時に見ることができます。11月中旬には紅葉がピークを迎え、紺碧の空の下輝いていることでしょう。地元でも「ここを歩き通せば自慢できる」と言われるロングコース、少し達成感のある山に行きたい方にうってつけの1日です。

■実施日／11月16日（木）

■時間／ 5：00北本集合、5：15鴻巣集合 19：00解散（予定）

■歩行／7時間半 ■標高差／700m ■リーダー／上野 はるか

■参加費／11,000円（バス代200円は各自ご用意ください）

■コース／北本－鴻巣－7:15桐生駅－7：35梅田南小前バス停～大滝～鳴神山～桐生アルプス縦走～吾妻山～吾妻公園～桐生駅－温泉入浴－往路を戻る

万葉の世界へタイムスリップ！ 山辺の道、大和三山、飛鳥都古墳群

神話と和歌に彩られた万葉の世界へ、紅葉真っ盛りの11月下旬に訪れます。初日に歩く「山辺の道」は、奈良盆地の東南にあり、日本に現存する最古の道として知られています。全長10キロほどの道には古墳や古寺、古社が点在し、ロマンあふれる里山歩きが楽しめます。

2日目に巡る大和三山は奈良盆地の南部の飛鳥地方にそびえる畝傍山（うねびやま）、耳成山（みみなしやま）、香具山（かぐやま）の総称です。都から見えるこの山々は、古来より神々が天下る山として神聖視され、万葉集や古今和歌集などでも歌われています。大和三山を歩いた後は、夕暮れの藤原宮跡に立ち寄り、宿へ帰りましょう。ここは平城京の前の都の置かれた場所で、日本初の本格的な都と言われています。この藤原宮跡からは今も見事に、コンクリなどの現代的な建物が邪魔することなく、大和三山を望めます。

最終日は、明日香村の古墳群を自転車を借りて巡りましょう。明日香村には飛鳥都で築かれた複数の遺跡群が点在しており、今ものどかな田園風景が広がっています。飛鳥都は計画的に作られた藤原宮の前の、宮都としての機能をもった都市であったと考えられています。3日間を通じて、日本人と自然の関わりや、そこから創られた文化に触れる山旅です。今回は飛鳥トレッキングガイドの方にガイドをお願いしてあるので、より詳しいお話が聞けるのも大きな魅力ですね！

■時間／11月28日（火） 8：50京都駅 集合

※高崎線の始発1両目にスタッフが乗車します。北本駅集合の方は、5:20改札でお願い致します。

11月30日（木） 16：00京都駅 解散

■歩行／ 1日目 5時間 2日目 5時間(全長18キロ) 3日目3時間

■参加費／ 66,000円(2泊4食付き宿代、レンタカー代金を含む)

■リーダー／上野 はるか

■コース／

1日目 5:31北本駅—6:22東京駅—6:33東京駅<のぞみ5号>8:45
京都駅—レンタカーにて移動—天理駅—山辺の道—三輪駅—民宿若葉(泊)

2日目 民宿—近鉄大和八木駅—耳成山—香久山—畝傍山—橿原神宮—近鉄橿原神宮
前駅—藤原宮跡—民宿若葉(泊)

3日目 民宿—明日香村古墳群を自転車にて散策—14:30レンタカーにて移動—
16:24京都駅<のぞみ232号>18:36東京駅—18:46東京駅—19:
43北本駅

山上の秘湯から雪の絶頂へ 本沢温泉から東天狗岳(2640m)

八ヶ岳の東山麓にある本沢温泉は、令和4年で創業140年を迎えた歴史ある湯宿です。明治15年の創業当時、八ヶ岳の夏沢峠を越えて茅野と小海町を結ぶ旧街道には宿がなく、そこを往来する旅人や商人達の助けになればと八ヶ岳で初となるこの宿が建てられたそうです。硫黄岳の爆裂火口に湧くこの温泉は、標高2150mの日本最高所の野天風呂です。ここに泊まるだけでも価値がありますが、今回は北八ヶ岳の盟主・天狗岳へ登りましょう。天狗岳は夏は大きな岩がゴロゴロしていますが、雪に覆われて足元は歩きやすくなります。晴れて風が弱い日ならば、白銀の絶景に息を飲むこと間違いなし。温泉と雪山を楽しみたい皆様のご参加をお待ちしております。

■実施日／12月16日(土)～17日(日)

■時間／6:00北本集合、6:15鴻巣集合、19:00解散(予定)

■歩行／1日目4時間、2日目7時間

■標高差／1日目 600m 2日目 550m

■参加費／42,000円

■リーダー／上野 はるか

■コース

1日目 北本—鴻巣—東松山IC—関越道・上信越道—八千穂高原IC—稲子湯P
(1500m)—しらびそ小屋—本沢温泉(2100m)

2日目 本沢温泉—夏沢峠—東天狗—本沢温泉—しらびそ小屋—稲子湯P

■特別に必要な装備／

スパッツ、10本爪以上のアイゼン（レンタルあります）、ピッケル（レンタルあります）毛の帽子・手袋、目出帽（フェイスマイクなどでも代用可）

*10本爪アイゼンを使用する雪山のため、会の傷害保険に入れません。「モンベル山行保険」はアイゼンピッケルを使った登山も対象で、1泊2日で1000円～2000円で加入できます。

初冬の大展望の中、甲斐の名峰に登る 乾徳山（2031m）

奥秩父主稜線の南に鋭く岩峰を突きたてている乾徳山。山麓の恵林寺の山号が山名になったといわれ、恵林寺を開山した鎌倉時代の僧・夢窓国師修行の地と伝えられています。徳和の登山口から登り始め樹林帯を抜けると、かつて開拓牧場であった明るい草原が広がり、さらに登って山頂直下は巨岩累々、変化に富んだ楽しいコースです。往復ともに通る国師ヶ原には綺麗な無人小屋の高原ヒュッテがありますので、もし疲れてしまってもここで待っていることもできます。山頂からはぐるっと360度見渡すことができ、雪をかぶった富士山や南アルプスの峰々が輝いています。

■実施日／12月21日（木）

■時間／5：00鴻巣集合、5：15北本集合、20：00解散（予定）

■歩行／7時間 ■標高差／1100m ■参加費／11,000円

■リーダー／上野 はるか

■コース／鴻巣―北本―圏央道―中央道勝沼IC―徳和―国師ヶ原―乾徳山―道満山―徳和―往路を戻る

山行キャンセルの際の運営協力金についてのお願い

私たちの会は、基本的にキャンセル料金を頂かないという姿勢でこれまで（2021年8月以前）運営してきましたが、以下のような理由から、一定の条件でキャンセルされた方から、協力金のようなものを頂かないと運営が厳しくなると感じています。

- ①コロナ以降、バスハイキングの参加者がこれまでのようには集まらず、もともとギリギリの人数（参加申し込み 25 名ほど）の中、キャンセルが数件あり、当日は参加者 20 名以下、ということが多かったです。
- ②宿泊する山小屋もコロナ以降は完全予約制、宿泊定員半分以下などを徹底しているために予約も取りづらく、キャンセル料金をきちんと定める体制に変わってきています。これまでのように、前日までにキャンセルの電話を入れれば OK という運営スタイルではない山小屋が多いです。
- ③これはコロナ前からあった大きな悩みですが、ワゴン車の 2 台目を出す（ハイエースの定員により基本はスタッフ 2 人＋参加者 8 人までですが、4 人以上キャンセル待ちの方がいた時点で 2 台目のワゴン車を出すことにしています）という判断をしてからの参加者のキャンセルが何件かあると、山に行く当日になってみると、スタッフと参加者合わせて 12 人というようなこともよくあります。本来は車代やスタッフの運転負担等を考えて、スタッフ参加者合わせて 14 人以上という想定で 2 台目を決定しているのですが・・・。

そこで、協力金という形ですが、実施 1 週間前（山行開始日の 1 週間前、同じ曜日）からのキャンセルは、参加費の 3 割程度の金額を会運営協力金としてお願いしたい旨を伝えていきたいと思っています。

例えば、参加費 9000 円の市民ハイクなら 3000 円、ワゴン車の山旅で 40000 円の参加費ならば 12000 円、という具合です。

皆様のキャンセルが、急な体調不良や、ご家族からの急な用事の依頼など、避けがたい事情から来ているものであることは十分承知の上で、会運営の継続と安定のためをお願いするものです。どうぞご理解ください。

ワゴン車の山旅など実施にあたって参加の皆様へのお知らせ

- 登山には体力と適切な装備が必要です。日頃から歩くことを心がけ、山旅への参加にあたってはご自身の体力にあったコースをお選びください。紹介文、歩行時間、標高差、必要装備などからコースの概要がわかるよう努めておりますが、より詳しい説明をご希望の場合は、各リーダーまでお気軽にお問い合わせください。
- リーダー及びスタッフ一同は、これらの山旅の催行にあたり、参加者の皆さんが楽しく安全な山旅を満喫できるよう力を尽くしますが、参加者の皆さんもご自身の安全には常に注意を払ってください。なお、万一の場合に備えて、旅行傷害保険に全員加入いたしますが、参加者の不注意による事故につきましては、加入保険以上の責任は負いかねますので、ご了承ください。
- 旅行傷害保険は、万一の死亡・後遺障害や入院・通院に対して補償するもので、捜索・救援のために出動したヘリコプターや捜索隊の費用につきましては補償されませんので、ご了解ください。捜索・救助費用を補償する保険に入りたい場合は、事務所に資料がございますので、ご請求ください。
- 事故の対処に緊急を要する場合（ご本人が意識不明で、ご家族とも連絡が取れない場合など）に、参加された方の承諾を得ずにヘリコプターや捜索隊の要請を行うことがあります。その際は一切の費用も、ご本人様（またはご家族様）の負担になります。
- また、アイゼン・ピッケル・ザイルを使用する登山に関しては、山岳登はんとなりますので、保険が適用されない場合があります。参加者各自が別途、山岳保険の加入をしてください。詳しくは、各催行リーダーにお問い合わせください。
- 天候の急変（暴風雨や吹雪など）、登山道の状態悪化（増水・道の崩落や急激な積雪など）、交通機関の遅れや欠航（道路の通行止め・突発的な事故渋滞）など、当会の関与し得ない事由で旅程を変更せざるを得ない場合があります。この場合、登山コースの変更、登頂断念、日程を変更（停滞・短縮）することがありますので、ご了承ください。
- 季節の花・紅葉観賞等をコース中に取り入れた山旅は、例年の見頃に合わせて設定していますが、気象条件などにより見頃が前後する場合、またはご覧いただけない場合があります。あらかじめご了承ください。